

令和5年2月16日

日本生殖医学会会員・

公益社団法人日本産科婦人科学会 体外受精・胚移植に関する登録施設の皆様 各位

東京大学大学院医学系研究科  
産婦人科学教授 大須賀 穰

### 不妊治療の情報提供に関する調査協力をお願い

拝啓 ますますご健勝のこととお慶び申し上げます。さて、令和4年度から不妊治療に対する医療保険の適用が拡大されたところですが、これに伴い医療の標準化や質の向上に向けた取組の強化が求められています。特に、患者に対して開示すべき情報のあり方については、中央社会保険医療協議会においても早急な検討の必要性が指摘されております。

令和4年度厚生労働科学研究「不妊治療における情報提供の方策等の確立に向けた研究」研究班（研究代表者：秋田大学准教授 前田恵理）では、医療機関別の治療成績を含む情報開示のあり方について、日本産科婦人科学会の体外受精・胚移植に関する登録施設を対象としたアンケート調査を実施することといたしました。

つきましては、各施設のご担当者様宛にご案内文書を近日郵送いたしますので、お目通しいただけますようお願い申し上げます。本調査は、わが国の不妊治療に関する情報提供のあり方に対する議論や提言の基礎資料となるものです。短期間でのお願いとなりますが、皆様のご協力を賜りたく、宜しくようお願い申し上げます。

敬具

#### 【回答方法】

株式会社インテージに委託して実施するアンケート調査です。パソコンやスマートフォン等を使用してインターネット経由でご回答いただきます。

回答先：<https://hst.netr.jp/iryoukikan2023/>

各施設に郵送されるご案内に従って、施設ごと割り当てられたIDとPWを入力の上、ご回答ください。

#### 【調査の詳細および調査票について】

本調査では、貴施設での現在の治療情報や成績開示の状況（都道府県を通じた開示、貴施設ウェブサイトでの開示）、治療情報と成績開示のあり方や課題に対する貴施設のお考え等をおたずねします。調査内容の詳細および設問一覧は

<https://www.med.akita-u.ac.jp/~pbeisei/questionnaire.pdf>

より事前にダウンロードや印刷をしてご覧いただくことが可能です。

#### 【回答期日】 令和5年3月30日（木）

#### 【本件に関する問い合わせ先】

左 勝則（チャア スンチ・埼玉医科大学産婦人科・准教授）

電話番号 049-276-1347 E-mail（担当：町田 [m\\_satomi@saitama-med.ac.jp](mailto:m_satomi@saitama-med.ac.jp)）